

【表紙】南島の砂浜に点在する絶滅した陸産巻貝（ヒロベソカタマイマイ）の半化石とエコツアーの一行（右上）。世界自然遺産である小笠原諸島父島の南西沖に位置する南島は、観光客にとってあこがれの地だ。ただし、環境保全のために入島禁止期間（11月から2月）が設定され、入島は1日100名まで、東京都認定ガイドの同行が必須（1ガイド15名まで）、しかも滞在時間は2時間というルールがある。自然環境の保全のみならず持続可能性をも考慮したサステナブルツーリズムにとってESDは必須の要素の一つである。
撮影：阿部治



C O N T E N T S

巻頭言 阿部 治……………3

特集：ESD による地域創生

第3回全国 ESD・SDGs 自治体会議 首長・教育長による座談会より
ESD を通じた地域創生の展望 阿部 治 責任編集……………4

報告等

持続可能な地域づくりにおける「よそ者」の役割
沖縄県名護市「久志地域」における地域コーディネーターの事例について
坪松美紗……………16

コロナ禍における自然学校 加藤超大……………18

論文

岡山地域における ESD の成果と課題 池田満之……………20

大都市部の学生に対する ESD による地域創生
—全学共通カリキュラム「持続可能な地域創生と人づくり」における学生の意識分析—
前田 剛……………24

書評

石井正子編著『甘いバナナの苦い現実』 田中治彦……………30

水谷哲也・朝岡幸彦編著
『学校一斉休校は正しかったのか？—検証・新型コロナと教育』
安田昌則……………31

エッセイ

地域とつながる路 — ESD 対馬調査日誌から— 上田 信……………32

所長退任あいさつ

思う存分活動してきた ESD 研究所 (ESD 研究センター) の 15 年間に感謝
阿部 治……………33

ESD 研究所 2020 年～2021 年活動記録……………34

編集後記……………35